

### 猫神さまとは・・・

養蚕の神様として建てた石碑や、可愛がっていた猫を供養するために建てた石碑が猫神さま(猫碑)です。丸森町には80基以上あり、その数は**日本一！大内地区は町内でも一番多い33基もあります。**

参考資料として全ての猫神さまマップが入っている「丸森町の猫碑めぐり」の本も販売されています。

### 大内について・・・

昔は仙台から大内に来ていた卸屋の方や、大内の山あいから来ていた方がご飯を食べて折り返す地点のため飲食店が多かったです。

技術を持った武士が明治になって失業して大内に来る武士が多く、技術も持っているため職人になっていきました。また、大内に来れば何とか生活できるということで明治の時は賑やかでした。

### 大内の地形について・・・

大内の地形を見るには清水橋先の田んぼ付近で見ると分かります。大内の象徴である鹿狼山や、羽山信仰がある山で毎年羽山まつりを開催している鎌倉山(お羽山さん)、堂平山、盆地である自然の風景などの大内をぐるっと一望できます。

### 地番の由来について・・・

竹ノ内の地名の由来はタケ・崖・岳の内側の部落として付けたのではないかと考えられます。

伊手では新しく地番を作るのに「吉田・大久保・大塚」など県職員の名前を使いました。通常は地元の親しんでいる七夕の八反田などのように使われます。



発行：大内地区協議会 協力：丸森町観光案内所



「大内版」

猫神さま  
出逢いさんぽ





### 「石碑の説明」

- ①宝田神社  
石碑を見つけてみてください！
- ②竹ノ内防火用水古碑群  
石碑群の中に猫碑が3つあります！
- ③南無阿弥陀仏碑  
石碑の文字を見つけてみてください！
- ④大平山ノ神古碑群  
猫と蛇の形をした石碑があります！
- ⑤鶴供養碑  
看板の文字と石碑があります！
- ⑥岩城の山の神  
雷神様等5種類の石碑があります！
- ⑦大内の三地蔵  
大内の三地蔵の一つがあります！

### 「おすすめ散歩コース」 5km60分～90分コース

- スタート：大内まちづくりセンター
- A、大内まちづくりセンター
  - B、清水橋を渡って竹ノ内の田んぼや花壇を見る
  - C、宝田神社
  - D、竹ノ内防火用水古碑群
  - E、南無阿弥陀仏碑
  - F、大平山ノ神古碑群
  - G、鎌倉山や大内の自然を見る
  - H、鶴供養碑
  - I、岩城の山の神
  - J、栄泉堂で「ねこどら」購入
  - K、大内の三地蔵
  - L、徳寿坊公園の猫碑
- ゴール：大内まちづくりセンター